

# 地域実践北海道建築士会青年委員会

平成29年度 北海道ブロック 東北ブロック 関東甲信越ブロック 東海北陸ブロック 近畿ブロック  
中四国ブロック 九州ブロック

建築士会名 (支部等含む) (一社)北海道建築士会 釧路支部 事業名 「公共建築の日」イベント協力

●活動の種別 建築物調査、保存・再生 景観形成、街並み保存・修景 地域活性化 教育・人づくり  
防災まちづくり ユニバーサルデザイン 環境保全 住まいづくり 住環境整備 会員拡大  
建築士(会)の周知 次世代育成 その他( )

●企画運営団体 上記建築士会名 その他( )

●活動の背景  
 建築士としてのスキルを一般市民に理解していただくため誰でもできる簡単な方法で建物が建てられる。それが折り紙建築。平面のものがちょっと手を加えるだけで立体に生まれ変わる、その喜びを将来の建築へと足を向けてくれたらと、淡い希望と野心を持っての活動。

●活動目的  
 ターゲットは主に小学生から中学生のこれから社会に進出してゆく子供たちに建築の面白さ、物づくりの感動を知ってもらうために行っている活動である。

●活動内容と成果  
 【日時】平成29年10月27日  
 【開催場所】釧路合同庁舎  
 【内容】毎年こども遊学館と釧路合同庁舎の共同で開催しているイベントで、色々な建築に関わる団体と共同で子供・大人問わず建築という仕事を知ってもらい、広く一般の方々にも関心をもっていただきながら、より一層、国民生活に密着したより良い公共建築をめざすことを目的に実施しています。  
 【成果】  
 子供たちにハサミやカッターの正しい使い方を覚えてもらい、お父さんお母さんにも非常に喜ばれている。毎年参加してくれている家族もいてやりがいがある事業になってきている。

●集客方法  
 ①会場ホームページに掲載②会場イベントポスターに掲載③釧路市内の小学校へ周知

●活動収支

収入	工具・紙などは支給によるので、収支はありません。						支出			
----	--------------------------	--	--	--	--	--	----	--	--	--

●来場者

運営側	建築士会			他団体			計			参加者
	建築士	一般	子ども	建築士	一般	子ども	建築士	一般	子ども	
	4			46			50			
								20		67
										87

連携・協力組織 (地域)北海道立釧路九機南建築研究所、北方建築総合研究所、(社)北海道建築士事務所協会、(社)釧路建築協会、釧路森林資源活用円卓会議・釧路工業高等専門学校・北海道釧路工業高等学校・北海道釧路高等技術専門学校・北海道釧路東高等学校 他



写真① 折り紙建築作成状況



写真② 折り紙建築完成

●今後の課題  
 折り紙建築以外の事業の参加および主催。

●今後の計画  
 大人の参加者も増加しているので難しい課題も多く取り入れて行きたい。

問い合わせ先	釧路市栄町9-9-5 (有)金子設計事務所 内	担当者	清水 洋平
連絡先	TEL 0154-31-1231 FAX	e-mail	kushiro@h-ab.com
ホームページアドレス			

# 地域実践活動事例報告シート

平成29年度 ■北海道ブロック □東北ブロック □関東甲信越ブロック □東海北陸ブロック □近畿ブロック  
□中四国ブロック □九州ブロック

建築士会名 (支部等含む)	(一社)北海道建築士会根室支部	事業名	ボランティア活動(保育所修繕)
------------------	-----------------	-----	-----------------

●活動の種別 □建築物調査、保存・再生 □景觀形成、街並み保存、修景 □地域活性化 □教育・人づくり  
□防災まちづくり □ユニバーサルデザイン □環境保全 □住まいづくり □住環境整備 □会員拡大  
■建築士(会)の周知 □次世代育成 □その他( )

●企画運営団体 □上記建築士会名 ■その他(根室支部青年委員会)

●活動の背景  
長年、根室工事業組合が行ってきた活動を、平成17年から建築士会根室支部青年部会が引き継いで行なっている保育所修繕奉仕活動。

●活動目的  
建築士会根室支部の奉仕活動をアピールし、一般の方に「建築士会」の存在を知ってもらう。

●活動内容と成果  
  
今年(平成29年度)で13年目となる事業で、平成29年3月5日に市内の保育所3ヶ所の小規模な修繕を実施。事前に保育所施設の方から修繕要望を聞き取り、現地調査で確認後、必要最小限の材料費を市役所より支給していただき、その材料を使用して修繕を行った。新聞にも掲載され、一般市民の方に「建築士会根室支部」の活動をPRできました。保育所児童、保護者、先生たちにも喜んでもらい、達成感のある事業でした。

●集客方法

●活動収支	収入				支出				計
	運営側	建築士会	他団体	計	参加者	会員	建築士	一般	
●来場者		12		12					

連携・協力組織



写真①



写真②

●今後の課題  
今年度で保育所修繕は終了ということになりました。

●今後の計画  
来年度以降の活動については委員会で検討中です。

問い合わせ先	根室支部青年委員長(株式会社eホーム内)	担当者	海老名 秀貴
連絡先	TEL 0153-27-1251 FAX 0153-27-1553	e-mail	<a href="mailto:hidetaka1222@hotmail.co.jp">hidetaka1222@hotmail.co.jp</a>
ホームページアドレス			

# 地域実践活動事例報告シート

平成29年度 北海道ブロック 東北ブロック 関東甲信越ブロック 東海北陸ブロック 近畿ブロック  
中四国ブロック 九州ブロック

建築士会名 (支部等含む) 北海道建築士会 斜里支部 事業名 楽市楽座

● 活動の種別 建築物調査、保存・再生 景観形成、街並み保存・修景 地域活性化 教育・人づくり  
防災まちづくり ユニバーサルデザイン 環境保全 住まいづくり 住環境整備 会員拡大  
建築士(会)の周知 次世代育成 その他( )

● 企画運営団体 上記建築士会名 その他( )

● 活動の背景  
 地元イベントに積極的に参加をして、建築士会の知名度アップと建築士らしい活動で建築に少しでも興味を持ってもらう。

● 活動目的  
 町おこしイベントに建築士会として参加し、町内における建築士会の知名度アップと共に、会員相互の交流促進を目的とする。

● 活動内容と成果  
 【活動内容】  
 地場産食材を生かして「町の顔」の中心市街地を活気づけるイベント『楽市・楽座』に親会、青年部枠を取り払い参加している。今年もマルゲリータピザをアウトドアオープンと薪ストーブで焼き販売した。  
 【成果】  
 前日の仕込みと当日の販売、懇親会などと会員の親睦を目的としている事業でしたが、去年より多くの会員が参加してくれました。  
 150枚分のピザを用意してすべて売り切りました。  
 去年や第1回道東ブロック協議会でもアウトドアオープンを使っていたため今年は順調なスタートでした。  
 当日もピザを販売し始めてから4年になることもあり、イベントに来ている人にも建築士会＝ピザみたいな感じになっていると感じた。  
 普段なかなか集まらない会員もアウトドアオープンのつながりで当日手伝ってもらったりできてうれしかったです。  
 少しずつ輪を広げていきたいと思っています。

● 集客方法  
 地元イベント参加のため、実行委員会の折込広告、広報の折込など

● 活動収支	収入	75,000円	支出	74,500円
--------	----	---------	----	---------

● 来場者	運営側	建築士会	他団体	計	参加者	会員	建築士	一般	子ども	計
		10		10						

連携・協力組織 楽市楽座実行委員会



写真 アウトドアオープンと薪ストーブ 写真 ピザ作り風景

● 今後の課題  
 楽市楽座以外のイベントの参加及び主催

● 今後の計画  
 建築士、建設業の魅力を伝えるイベントの主催

問い合わせ先 株式会社 丸七高橋組 担当者 鈴木 隆明  
 連絡先 TEL 090-1647-7625 FAX e-mail [suzuki@takahashi-gumi.co.jp](mailto:suzuki@takahashi-gumi.co.jp)  
 ホームページアドレス



# 地域実践活動事例報告シート

平成30年度 北海道ブロック 東北ブロック 関東甲信越ブロック 東海北陸ブロック 近畿ブロック  
中四国ブロック 九州ブロック

建築士会名 (支部等含む)	(一社)北海道建築士会十勝支部青年委員会	事業名	建築士の日 ホコテンイベント
------------------	----------------------	-----	----------------

● 活動の種別 建築物調査、保存・再生 景観形成、街並み保存・修景 地域活性化 教育・人づくり  
防災まちづくり ユニバーサルデザイン 環境保全 住まいづくり 住環境整備 会員拡大  
建築士(会)の周知 次世代育成 その他( )

● 企画運営団体 上記建築士会名 その他( 帯広まちなか歩行者天国実行委員会 )

● 活動の背景  
 7月1日は建築士の日 に合わせて、建築士会の活動等を周知する。

● 活動目的  
 地域交流、親交、建築士会、建築士の日、帯広市内の古建築のPRをする。

● 活動内容と成果

【内容】  
 7月31日、帯広市街地の中心通り『オビヒロホコテン』会場において、小学生が夏休み明けに提出する工作を、親子で作る機会を提供し、建築士会に所属する建築士がそのお手伝いを行いました。ものを作る楽しさや、作った作品を大切に作る気持ちを促す事を目的としました。予め加工した材料に、簡単な道具で作れる木工工作を30分程度でテント内で組み立てるお手伝いをしました。今年は昨年大好評だった子供用椅子とブックエンドを作成しました。  
 また、今年度は茶道裏千家淡交会帯広青年部の皆様にもご協力頂き、建築士会のブース内でお菓子和抹茶を頂けるコーナーを設け、日本の伝統文化にも触れられる体験を行いました。

【成果】  
 去年は早い段階で予約が殺到し、受付がうまく機能しなかったため、今回は整理券等を用意して対策を行いました。おかげで受付での大きなトラブルやお客様を予定時間から大きく待たせることはありませんでした。今年は帯広市教育委員会様にも後援頂き、小学校で案内を配布してもらいました。木工工作後のアンケートでは、毎年楽しみにしているといった感想など、一般市民にとっても楽しいイベントとして定着してきているのかなと感じました。

● 集客方法  
 帯広まちなか歩行者天国実行委員会作成のチラシ配布、小学校への案内配布依頼し全児童へ配布、地元新聞社での事前告知・次号報告など

● 活動収支	収入	参加費、東西アスファルト事業協同組合様助成金 116,000円	支出	材料費等113,599円
--------	----	---------------------------------	----	--------------

● 来場者	運営側	建築士会	他団体	計	参加者	会員	建築士	一般	子ども	計
		15	15	30		0	0	60	70	130

連携・協力組織 帯広まちなか歩行者天国実行委員会、茶道裏千家淡交会帯広青年部



写真 木工工作ブース

● 今後の課題  
 建築士会青年部のメンバーに事前に声掛けをして、入れ替わりがありながらも最低10人程度は常駐し木工工作や、受付を担当しましたが、思いの外盛況で各自お昼休みも少ししか取れない状況だったので、今後は人手確保と外部団体とのコラボ強化として、工業高校や高等技術専門学校にも協賛を募って活動を盛り上げて行ければと思います。

● 今後の計画  
 回収したアンケートによると金額も安く、内容も楽しいと好評でした。今後の継続事業として取り組み子どもたちにもものづくりへの関心を持ってもらえるように活動していきたいです。

問い合わせ先 (一社)北海道建築士会十勝支部	担当者 齊藤 輝治
連絡先 TEL 0155-27-1888 FAX 0155-27-1889	e-mail kentokachi@yahoo.co.jp
ホームページアドレス	<a href="http://h-ab.com/tokachi/">http://h-ab.com/tokachi/</a>

# 地域実践活動事例報告シート

平成30年度 北海道ブロック 東北ブロック 関東甲信越ブロック 東海北陸ブロック 近畿ブロック  
中四国ブロック 九州ブロック

建築士会名 (支部等含む) (一社)北海道建築士会十勝支部青年委員会 事業名 二級建築士受験対策講習会 学科

● 活動の種別 建築物調査、保存・再生 景観形成、街並み保存・修景 地域活性化 教育・人づくり  
防災まちづくり ユニバーサルデザイン 環境保全 住まいづくり 住環境整備 会員拡大  
建築士(会)の周知 次世代育成 その他( )

● 企画運営団体 上記建築士会名 その他

● 活動の背景  
 人口減少や少子高齢化の背景もあり、会員の減少や高齢化が生じている現状を踏まえて、地域の若手技術者の知識向上などを目的とした講習会の提案が会員からされたことをきっかけとして始めた。

● 活動目的  
 建築士受験者の講習会をととして、知識の向上や横のつながりの強化を図り、同時に建築士会の活動を周知し会員増強を目的とした。

● 活動内容と成果

【内容】  
 平成30年3月4日、11日の二日間、各日曜日、各8時間(休憩時間含む)の日程で、建築士会青年委員会の会員が講師となり、二級建築士学科受験者への受験対策講習を行った。一日目は、「構造」がメインで一部「施工」、二日目は、法規がメインで一部「施工」の講習を行った。テキストは日建学院の過去問解説集を使用する。

【成果】  
 昨年より講習時間を延ばしたことから、わかりやすく説明することができた。

● 集客方法  
 建築士会十勝支部、事務所協会十勝支部、など他団体、設計事務所、ゼネコン、ハウスメーカー、工務店、等の地元企業、FAX、メール等で案内をする。

● 活動収支

収入	参加費 85,000円						支出	53,000円
----	-------------	--	--	--	--	--	----	---------

● 来場者	運営側	建築士会	他団体	計	参加者	会員	建築士	一般	子ども	計
		3	0	3		0	0	17	0	17

連携・協力組織



写真① 講義状況



写真② 講習状況

● 今後の課題  
 建築士会で運営することにより、様々な規制が生じるため、運営方法の検討が必要である。

● 今後の計画  
 今後は、資格学校との連携を密にして合格率UPなどを追及していく予定。

問い合わせ先	(一社)北海道建築士会十勝支部			担当者	中鉢 和貴	
連絡先	TEL 0155-27-1888	FAX 0155-27-1889	e-mail	<a href="mailto:kentokachi@yahoo.co.jp">kentokachi@yahoo.co.jp</a>		
	ホームページアドレス			<a href="http://h-ab.com/tokachi/">http://h-ab.com/tokachi/</a>		

# 地域実践活動事例報告シート

平成30年度 北海道ブロック 東北ブロック 関東甲信越ブロック 東海北陸ブロック 近畿ブロック  
中四国ブロック 九州ブロック

建築士会名 (支部等含む) (一社)北海道建築士会十勝支部青年委員会 事業名 二級建築士受験対策講習会 製図

●活動の種別 建築物調査、保存・再生 景観形成、街並み保存・修景 地域活性化 教育・人づくり  
防災まちづくり ユニバーサルデザイン 環境保全 住まいづくり 住環境整備 会員拡大  
建築士(会)の周知 次世代育成 その他( )

●企画運営団体 上記建築士会名 その他

●活動の背景  
 会員の減少していく中、会員を増やすための継続した事業の必要性に迫られる。

●活動目的  
 建築士受験者の講習会を開催することで、士会の活動の活性化を図り、建築士会入会の期待できる方たちへ、早期から建築士会の活動を周知し会員増強を目的とする。

●活動内容と成果

【内容】  
 平成30年8月25日(土)、9月1日(土)の二日間、ソネビル3階会議室にて両日8時間の日程で、建築士会青年委員会の会員が講師となり、二級建築士学科受験者への受験対策講習を行う。両日とも市販の設計製図課題集を用いて一日目は、エスキースの考え方、家具等のサイズの考え方等を前半に教えその後、課題集の中から二つほど、エスキースを作成してもらった。二日目開催は一週間後なので、それまでにエスキースを元に自宅にて作図をしてきてほしいという旨を伝えた。二日目は、本試験と同様な時間配分での模擬試験を行った。その間、宿題としていた作図のチェックを行い、指導を行った。

【成果】  
 受講者からは好評を得たが、学科合格者も少なく参加が一名だったため、合格すれば100%合格者となるのでうまく宣伝に利用していきたい。

●集客方法  
 建築士会十勝支部、事務所協会十勝支部、など他団体、設計事務所、ゼネコン、ハウスメーカー、工務店、等の地元企業、FAX、メール等で案内をする。

●活動収支

収入	参加費 12,000円				支出	43,500円			
----	-------------	--	--	--	----	---------	--	--	--

●来場者	運営側	建築士会	他団体	計	参加者	会員	建築士	一般	子ども	計
		4	0	4		0	0	1	0	1

連携・協力組織 日建学院帯広校



写真① 講義状況

写真② 講習状況

●今後の課題  
 個人情報等の扱いの問題があるが、受講者数、合格者数、建築士会入会者数を数値化して、実績を確認していきたい。

●今後の計画  
 次年度からは、受講日を早めに設定していき、さらなる参加者を増やすよう促していきたい。

問い合わせ先 (一社)北海道建築士会十勝支部	担当者 齊藤 輝治
連絡先 TEL 0155-27-1888 FAX 0155-27-1889	e-mail <a href="mailto:kentokachi@yahoo.co.jp">kentokachi@yahoo.co.jp</a>
ホームページアドレス	<a href="http://h-ab.com/tokachi/">http://h-ab.com/tokachi/</a>



# 地域実践活動事例報告シート

平成29年度	<input checked="" type="checkbox"/> 北海道ブロック <input type="checkbox"/> 東北ブロック <input type="checkbox"/> 関東甲信越ブロック <input type="checkbox"/> 東海北陸ブロック <input type="checkbox"/> 近畿ブロック <input type="checkbox"/> 中四国ブロック <input type="checkbox"/> 九州ブロック									
建築士会名 (支部等含む)	(一社)北海道建築士会 中標津支部			事業名	第36回じどうかん祭り					
●活動の種別	<input type="checkbox"/> 建築物調査、保存・再生 <input type="checkbox"/> 景観形成、街並み保存・修景 <input checked="" type="checkbox"/> 地域活性化 <input checked="" type="checkbox"/> 教育・人づくり <input type="checkbox"/> 防災まちづくり <input type="checkbox"/> ユニバーサルデザイン <input type="checkbox"/> 環境保全 <input type="checkbox"/> 住まいづくり <input type="checkbox"/> 住環境整備 <input type="checkbox"/> 会員拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 建築士(会)の周知 <input checked="" type="checkbox"/> 次世代育成 <input type="checkbox"/> その他( )									
●企画運営団体	<input type="checkbox"/> 上記建築士会名 <input checked="" type="checkbox"/> その他(中標津町)									
●活動の背景	中標津町内にある全児童館にて開催予定の「第36回じどうかん祭り」の実行委員として参加する。当日は木材等を使った工作を児童に体験させる。今年は全道大会と重なるため事前に代替開催とした。									
●活動目的	子供達に木材等を使った遊びを通じて、木のぬくもりや木材等とふれあう場を提供しつつ、釘打ちなどの軽度な建築作業を体験してもらい、建築士のPR活動を行う。									
●活動内容と成果	【内容】 10月1日(日)開催の第36回じどうかん祭りだが、全道大会と重なり当日準備・参加者等困難となったため、事前開催という運びとなった。9月16日(土)に各児童館より代表者を集め開催した。今年もバスに乗り各児童館を回るため「バス停」の製作依頼を受け当日児童とともに実施した。その後、5つの児童館のうち1つで「ボルダリング坂」を青年委員4人で製作・設置した。  【成果】 各児童館からの代表者しか参加・製作出来ず、全体的に味気ない思いをさせてしまった感が感じられた。「ボルダリング坂」を設置した児童館は大盛況ということもあり、現時点においてもそのまま設置している状況である(飽きたら解体予定)。今年のじどうかん祭りは全道大会と重ならないため、大々的に誰もが楽しめるよう協力したいと思う。さて、何をしようかな～w									
●集客方法	中標津町主催イベントのため、町ホームページへの掲載・町広報への折込・各児童館での周知など									
●活動収支	収入 0円							支出	5,000円	
●来場者	運営側	建築士会	他団体	計	参加者	会員	建築士	一般	子ども	計
		5	0	5					約30名	約30名
連携・協力組織	中標津町役場 子育て支援室									
										
写真① バス停製作(じどうかん祭り事前開催)					写真② ボルダリング坂で遊ぶ子供たち(お祭り当日)					
●今後の課題	物づくり作品の選定、青年会員減少による参加人数不足。									
●今後の計画	未来の建築士育成に向け、来年度以降も参加予定(現時点で熱烈オファー有り)									
問い合わせ先	中標津町建設水道部都市住宅課					担当者 村山 賢司				
連絡先	TEL 0153-73-3111	FAX 0153-73-5333			e-mail	1747murayama@nakashibetsu.jp				
ホームページアドレス	<a href="http://www.nakashibetsu.jp/">http://www.nakashibetsu.jp/</a>									

# 地域実践活動事例報告シート

平成30年度 北海道ブロック 東北ブロック 関東甲信越ブロック 東海北陸ブロック 近畿ブロック  
中四国ブロック 九州ブロック

建築士会名 (支部等含む) (一社) 北海道建築士会北見支部青年部会 事業名 現場・工場見学会

●活動の種別 建築物調査、保存・再生 景観形成、街並み保存・修景 地域活性化 教育・人づくり  
防災まちづくり ユニバーサルデザイン 環境保全 住まいづくり 住環境整備 会員拡大  
建築士(会)の周知 次世代育成 その他( )

●企画運営団体 上記建築士会名 その他( )

●活動の背景  
 部会員の親睦を図るとともに、交流を広げ青年部会を拡大する

●活動目的  
 普段、見学できる機会が少ない建築現場や地元の工場を訪れ、会員の新たな知識の習得と技術の向上を目的としています。

●活動内容と成果

【内容】  
 今年は11月に北見市内にあるきたみらい農業協同組合の「玉ねぎ集出荷選別施設」(鉄骨造2階建て 約18,800㎡、)  
 「玉ねぎ冷蔵倉庫」(鉄骨造平屋建て 約6,200㎡)を見学しました。

【成果】  
 「玉ねぎ冷蔵倉庫」は農業用貯蔵施設では、国内最大規模であり農作物の主要な物流拠点である建築物を見学しました。北見市の特産物の1つである玉ねぎの鮮度保持及び長期安定出荷の新たな拠点施設で、大型コンテナが最大9千基収納できコンテナに入っている玉ねぎ全ての鮮度保持できる程の空調設備等は圧巻でした。多種多様な用途に適した建築物を造っていく上で大変勉強になり、今回学んだ事を今後の業務に活かしていきたいと思ひます。

●集客方法  
 会員へのメールによる周知

●活動収支	収入				0円				支出		0円
	運営側	建築士会	他団体	計	参加者	会員	建築士	一般	子ども	計	
●来場者	2	1	3		7	0	9	1	17		

連携・協力組織 きたみらい農業協同組合



写真① 玉ねぎ冷蔵倉庫



写真② 玉ねぎ集出荷選別施設

●今後の課題  
 今後、事業を継続していくため、現場や工場の選定、実施時期(繁忙期)の調整が課題です。

●今後の計画  
 会員以外の参加者が多く集まる事業として、今後も継続して実施したいと考えています。

問い合わせ先	北見市都市建設部建築課	担当者	嶋原 克幸
連絡先	TEL 0157-25-1155 FAX 0157-25-1207	e-mail	<a href="mailto:katsuyuki.shigihara@city.kitami.lg.jp">katsuyuki.shigihara@city.kitami.lg.jp</a>
ホームページアドレス			



# 地域実践活動事例報告シート

平成30年度 北海道ブロック 東北ブロック 関東甲信越ブロック 東海北陸ブロック 近畿ブロック  
中四国ブロック 九州ブロック

建築士会名 (支部等含む) 北海道建築士会 網走支部 事業名 第53回オホーツクあばしり流氷まつり雪像作り

●活動の種別 建築物調査、保存・再生 景観形成、街並み保存・修景 地域活性化 教育・人づくり  
防災まちづくり ユニバーサルデザイン 環境保全 住まいづくり 住環境整備 会員拡大  
建築士(会)の周知 次世代育成 その他( )

●企画運営団体 上記建築士会名 その他(オホーツクあばしり流氷まつり実行委員会)

●活動の背景  
 社会貢献、地域活性化、建築士会の周知を図る

●活動目的  
 流氷まつり雪像作りに参加することで、地域活性化、建築士会の周知を図る

●活動内容と成果  
 開催日時：平成30年2月10日～2月12日  
 制作期間：平成30年1月29日～2月9日  
 制作延べ人数：77名  
 仕事終わりの18時から20時まで雪像作りを行いました。雪像は成年にちなんで「スヌーピー」を雪像で表現し、多くの来場者に喜ばれていました。また、参加回数を重ねることで、他の製作団体参加者にも建築士会を認知してもらうことができ、作業中に多くの方に声を掛けてもらいました。結果、建築士会を広く周知できました。

●集客方法

●活動収支	収入				支出				計	
	運営側	建築士会	他団体	計	参加者	会員	建築士	一般		子ども
●来場者	延べ77			77						

連携・協力組織 オホーツクあばしり流氷まつり実行委員会



写真①



写真②

●今後の課題  
 建築の仕事同様に、精度の高いものづくり(雪像作り)を目指したい。

●今後の計画  
 今後も出来る限り参加したい。

問い合わせ先	北海道建築士会網走支部青年部会	担当者	遠藤 崇哲
連絡先	TEL 0152-44-6111 FAX	e-mail	<a href="mailto:takanori.endo@city.abashiri.hokkaido.jp">takanori.endo@city.abashiri.hokkaido.jp</a>
ホームページアドレス			

# 地域実践活動事例報告シート

平成30年度 北海道ブロック 東北ブロック 関東甲信越ブロック 東海北陸ブロック 近畿ブロック  
中四国ブロック 九州ブロック

建築士会名 (支部等含む) 北海道建築士会 網走支部 事業名 建築模型づくり

●活動の種別 建築物調査、保存・再生 景観形成、街並み保存・修景 地域活性化 教育・人づくり  
防災まちづくり ユニバーサルデザイン 環境保全 住まいづくり 住環境整備 会員拡大  
建築士(会)の周知 次世代育成 その他( )

●企画運営団体 上記建築士会名 その他( )

●活動の背景  
 建築士会のPR及び次世代を担う子供たちに建築の楽しさを感じてもらう。

●活動目的  
 小学生の子供たちを対象に、住宅模型づくりを通して建築の楽しさ、ものづくりの楽しさを感じてもらう。

●活動内容と成果  
 【日時】平成30年11月25日  
 【内容】  
 2時間程度で仕上がるように平屋一戸建て住宅として、あらかじめ図面をスチレンボードに貼っておきました。子供たちは説明書を見ながらカッター、ボンドを使用して組み立てました。  
 【成果】  
 平面図に子供部屋と記載しておき、子供たちには自分の家・部屋をイメージしてもらいながら作成してもらいました。

●集客方法  
 市内全小学校へ案内配布

●活動収支	収入	3,800円							支出	5,000円
-------	----	--------	--	--	--	--	--	--	----	--------

●来場者	運営側	建築士会	他団体	計	参加者	会員	建築士	一般	子ども	計
		9	0	9		0	0	0	19	19

連携・協力組織



●今後の課題  
 いろいろな建物種類を増やし、難易度を選べるようにしたい。

●今後の計画  
 来年も引き続き子供たちに建築、ものづくりの楽しさを提供したい。

問い合わせ先	(一社)北海道建築士会網走支部 青年部会	担当者	遠藤 崇哲
連絡先	TEL 0152-44-6111 FAX	e-mail	takanori.endo@city.abashiri.hokkaido.
ホームページアドレス			

# 地域実践活動事例報告シート

平成29年度 北海道ブロック 東北ブロック 関東甲信越ブロック 東海北陸ブロック 近畿ブロック  
中四国ブロック 九州ブロック

建築士会名 (支部等含む)	(一社)北海道建築士会 紋別支部	事業名	清掃ボランティアへの参加
------------------	------------------	-----	--------------

● 活動の種別 建築物調査、保存・再生 景観形成、街並み保存・修景 地域活性化 教育・人づくり  
防災まちづくり ユニバーサルデザイン 環境保全 住まいづくり 住環境整備 会員拡大  
建築士(会)の周知 次世代育成 その他( )

● 企画運営団体 上記建築士会名 その他(もんべつ美しいまちづくり推進委員会)

● 活動の背景  
 住む街を市民自らの手できれいにすることで、市内全域の環境美化を図ろうと行っている事業

● 活動目的  
 市民が一斉に街頭清掃のボランティアに取り組む

● 活動内容と成果  
 5月28日(日)、もんべつ美しいまちづくり推進委員会主催の清掃活動「もんべつが一番きれいになる日」に参加しました。市民の方々や各団体など総勢490名が清掃活動ボランティアに参加しました。

● 集客方法

● 活動収支	収入	0	支出	0
--------	----	---	----	---

● 来場者	運営側	建築士会	他団体	計	参加者	会員	建築士	一般	子ども	計
						12	9	478	0	490

連携・協力組織



写真① 参加風景



写真② 集合写真

● 今後の課題  
 建築士会ののぼりなどを用いて周囲に建築士会の名前をアピールしていく

● 今後の計画  
 清掃ボランティア以外にも各青年団体との交流をすすめたい

問い合わせ先				担当者	佐々木 誠		
連絡先	TEL 0158-84-2121	FAX 0158-84-2844	e-mail	<a href="mailto:sasaki.makoto@town.oumu.hokkaido.jp">sasaki.makoto@town.oumu.hokkaido.jp</a>			
ホームページアドレス							



# 地域実践活動事例報告シート

平成29年度 北海道ブロック 東北ブロック 関東甲信越ブロック 東海北陸ブロック 近畿ブロック  
中四国ブロック 九州ブロック

建築士会名 (支部等含む)	(一社)北海道建築士会 紋別支部	事業名	お仕事体験イベント in 紋別
------------------	------------------	-----	-----------------

● 活動の種別 建築物調査、保存・再生 景観形成、街並み保存・修景 地域活性化 教育・人づくり  
防災まちづくり ユニバーサルデザイン 環境保全 住まいづくり 住環境整備 会員拡大  
建築士(会)の周知 次世代育成 その他( )

● 企画運営団体 上記建築士会名 その他( )

● 活動の背景  
 近年の建築業界では「人材不足」が問題点としてあげられています。その解決の一つには、業界の「魅力づくり」が必要だと感じ  
 ており、そのためには、小学生やより小さい子どもたちに建築士などの仕事に対して興味を持ってもらうために「建築のお仕事体  
 験イベント」を開催することとした。

● 活動目的  
 子供たちに建築に関する興味を持ってもらうため、お仕事体験を開催し、将来の建築士候補を増やす。

● 活動内容と成果

- ・平成29年11月25日 紋別市 南が丘児童館にて開催  
 102名の参加があり、お仕事体験をととして建築士・建築士会のアピールすることができた。
- ・お仕事体験内容
  - ①『ブロックでまちなみをつくってみよう』                      ②『おりがみでたてものをつくってみよう』
  - ③『パズルでお部屋をかんがえよう』                              ④『紙で人を支えられるか』
- ・その他実施内容
  - ①こども建築士免許証明書の発行                              ②駄菓子屋(『チーク』限定)
  - ③建築士会活動パネル展示                                      ④建築士会PVのDVD上映                              ⑤お仕事体験イベントのアンケート

● 集客方法  
 ①ポスターの掲載②小学校、幼稚園等イベント周知依頼③児童館イベント周知依頼  
 ④知り合いの子育て世代への周知⑤Facebook案内

● 活動収支	収入	支部予算302円 東西アスファルト事業協同組合協賛金80,000円 NPO法人紋別文化連盟25,000円	支出	105,302円
--------	----	--	----	----------

● 来場者	運営側	建築士会	他団体	計	参加者	会員	建築士	一般	子ども	計
		11	2	13				48	54	

連携・協力組織 協賛：東西アスファルト事業協同組合、NPO法人紋別文化連盟 後援：紋別市教育委員会



写真① 体験風景① (おりがみでたてものをつくってみよう)      写真② 体験風景② (紙で人を支えられるか)

● 今後の課題  
 参加者数がピークの時は参加者への対応が追いつかなくなっていたので、お仕事内容の説明パネルを作るなどの検討をしていき  
 たい。

● 今後の計画  
 紋別支部独自のお仕事体験内容を計画し、支部の特色を出していきたい。

問い合わせ先	担当者 佐々木 誠	
連絡先	TEL 0158-84-2121	FAX 0158-84-2844
	e-mail <a href="mailto:sasaki.makoto@town.oumu.hokkaido.jp">sasaki.makoto@town.oumu.hokkaido.jp</a>	
ホームページアドレス		